

イタリアバッグメーカー「フラッシネティ社」の経営権取得について

株式会社オンワード樫山(本社:東京都中央区代表取締役社長:上村 茂)は、当社子会社であるイタリアのアパレルメーカー ジボコー社(本社:フィレンツェ 代表取締役社長:フランコ・ペネ)を通じて、5月22日にイタリアのバッグメーカーフラッシネティ社(本社:フィレンツェ代表取締役社長:フランチェスコ・フラッシネティ)の経営権を取得しました。

当社は、グローバル戦略を加速させるために、欧州を拠点に世界市場でデザイナーファッションブランドを展開しているジボコー社の競争力を強化して海外事業の拡大を推進しています。その一環として、ジボコー社は、デザイナーやラグジュアリーブランドとの総合的な取り組みをグループ内で実現させる経営基盤の整備に取り組んでおり、2004年1月にイタリアの高級ニットメーカーエリカ社、2005年6月にはイタリアの高級シューズメーカーイリス社の経営権を取得、さらなる基盤強化に向けて、服飾雑貨の中で最も重要なアイテムであるバッグメーカーの取得をめざしてきました。

フラッシネティ社は、1964年に設立されたバッグメーカーで、爬虫類などプレステージ性の高い素材を用いた高品質なバッグ作りで高い評価を獲得。イタリアにおける複数の著名ラグジュアリーブランドに製品供給を行う有カバッグメーカーの一つです。

ジボコー社は、フラッシネティ社の発行済み株式の60%を取得して同社の経営権を獲得し、バッグの生産拠点とします。

今後の事業計画として、フラッシネティ社は、2007年秋冬から当社の子会社であるジョゼフ社(イギリス)のオリジナルバッグの供給がスタートする他、段階的にジボコーグループの提携ブランドにおけるバッグラインの供給を進め、売上拡大をめざします。また将来的には、当社のオリジナルブランドのバッグ供給も視野に入れ、オンワードグループにおける高付加価値バッグの生産拠点としても活動していきます。ジボコー社は、得意とするジャケットやシャツなどの布帛衣料に加え、ニット、シューズ、バッグの生産プラットフォームが完成し、提携ブランドの商品をトータルアイテムで生産・販売する総合ファッションメーカーとしての経営基盤が整います。今後は提携ブランドのトータルアイテム化戦略を加速させるとともに、新たな有カブランドの提携獲得を積極化させ、経営の安定化とさらなる売上拡大をめざします。

今後の売上計画は、3年後の2009年度までに、フラッシネティ社を含むジボコーグループとしては約200億円(33%増)を予定しています。

会社概要

社名	FRASSINETI s.r.l.(フラッシネティ社)
所在地	Loc. Scopeti Rufine Firenze, Italy
代表者	Francesco Frassinetti(フランチェスコ・フラッシネティ)
設立年	1964年
資本金	2万5千ユーロ(約4百万円)
従業員数	47名(2007年4月末現在)
決算月	11月
売上高	2006年度 350万ユーロ(約5億67百万円)

会社名	GIBO'CO,S.p.A.(ジボコー社)
所在地	Via Cassia 69,50029,Tavarnuzze Firenze,Italy
代表者	Franco Pene(フランコ・ペネ)
設立年	1968年
資本金	130万ユーロ(約2億1千万円)
従業員数	145名(2007年4月末現在)
決算月	11月
売上高	2006年度 9260万ユーロ (約150億円/ジボコーグループ合計)
沿革	1970年代にデザイナーズブランドによる高級既製服の製造・販売で成長。1975年にはジョルジオ・アルマーニの最初のコレクションをライセンス生産。その後、モンタナ、ジャンポール・ゴルチエなどを手掛け、若手デザイナーの発掘・育成で高い評価を獲得。1990年にオンワード樫山が買収し、1994年に事業の再構築とともに社名をジボ・コー社に変更。近年ではヴィクター&ロルフ、フセイン・チャラヤン、ジョン・ガリアーノなど、 prestige性の高い著名デザイナーの衣料品の製造と全世界への販売を手掛けている。
主な提携ブランド	Paul Smith Blue Label(ポール・スミス ブルーレーベル) Michael Kors(マイケル・コース) Viktor&Rolf(ヴィクター &ロルフ) Marc Jacobs(マーク・ジェイコブス) Hussein Chalayan(フセイン・チャラヤン) Antonio Berardi(アントニオ・ベラルディ) Joseph(ジョゼフ) John Galliano(ジョン・ガリアーノ)